



- 若年性軽度認知症・高次脳機能障害ケアセンター
- 地域学童保育・子育て支援センター
- ケアマネジメントセンター
- 土曜日プログラム

まどか * 円 * えん * 縁えにし * えん * 円 * まどか

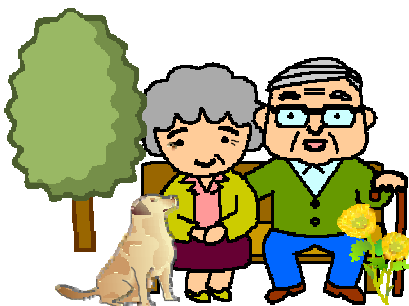
お陰様で、まどかは二年目の活動を開始しております。
サポーター会員の数も約50名と、少しずつ増えています。
利用者も少しずつ増えてきました。小さなともしびが、地域を照らす標になれば幸いです。
まだまだ知名度は低いですが、人から人に活動内容と理念が波紋のように広がることを期待し、利用者さんの小さなニーズを聞き漏らさないように、いろいろな活動を行っています。
何かのために何かを犠牲にすることが、できるだけ少なくなるように。その思いが私達の活動の源となっています。

一年目は「知の力を再確認して支えよう」がテーマでした。その気持ちを胸に一年間活動した結果、二年目は「しぜんでふつう」というテーマに至りました。

すでにある型にその人をあてはめるのがしぜんだろうか?という問題意識でもあります。

このテーマの下、日々研鑽を重ねながら一歩ずつ前進していこうと思っています。

二年目もまた応援よろしくお願い申し上げます。



ちかごろの まどか

夏休み中は、ともかく喧噪と言ってよいありさまでした。
息つく暇もなく、気がついたら40日過ぎていたという感じでしたね。
スタッフも相変わらず頑張っています。

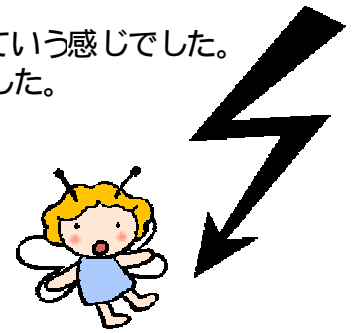
オリジナルメンバーだけでは足りないの、アルバイト学生さんやボランティアさんの力を大いに借りて乗り切りました。みんな活躍してくれました。

2学期になったら急に閑散としてしまい、そのギャップの激しいことといったら半端じゃないです。
どっちのシチュエーションにも適応できる心構えが必要ですね。

デイケア事業

学童の子どもたちとの毎日の遭遇は、スタッフもハラハラドキドキという感じでした。が、案ずるより産むが易し。自然な交流はやっぱり自然そのものでした。あまりに子どもたちがはしゃぎすぎると「うるさいっ!」と一喝。さすが人生経験豊か。言われた方は??? の後、素直に反省。これが普通の交流ですね。

スタッフも苦笑いの連続でした。



INFORMATION

若年性・軽度認知症デイケア事業においては、要介護認定を受けている場合介護保険サービスを優先されるよう助言させて頂いております。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

居宅生活支援事業も行っています・・・対象とする利用者の自宅を訪問しての支援

軽度認知症の方のご自宅に訪問し、話し相手・散歩・病院の付き添いなどいわゆる家事援助以外の支援を行い、利用者の「出不精」を緩和し、他人との交流のきっかけ作りを行います。

基本料金は 1時間あたり1,000円です。



学童保育部門

新一年生も、前期6か月を過ぎて、だいぶ大人になりました。

初めての「通知表」はどうだったかな？

初めての運動会も、ドキドキでしたが乗り切ったようです。

夏休みには、学童の「まどかミニ夏祭り」も行いました。

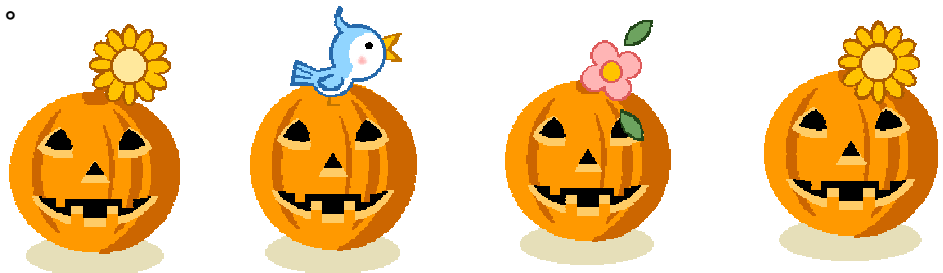
保護者の皆様のご協力も頂いて楽しく過ごす事ができました。

「夏休みの思い出」ベスト3の中に入れてくれたときは感激してしまいました。

保護者さんとはまた別の意味で、子どもたちの成長に一喜一憂している私達です。

子どもたちと共に、まどかも数々の「初めて」を経験しつつ、もっともっとみんなに笑顔をお届けられたらと思っています。

これからも応援してください。

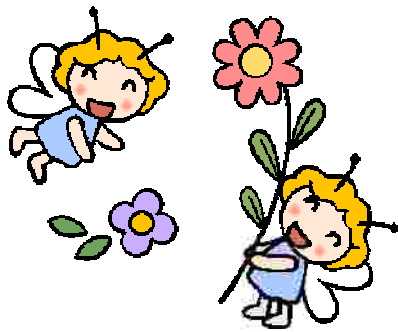


就学後の特別支援学童保育も可能です

あらゆるニーズにお応えするのがまどかのコンセプト 制度で対応できない発達期の支援についてもお気軽にご相談ください。

介護保険サービスを利用されたい方に、ケアプラン作成及びサービス事業所との連絡調整を行います。

医療・福祉制度に関する相談をお受けし、利用可能な制度のご紹介や連絡調整を行います。
障害者自立支援制度 児童福祉・母子福祉・子育て支援・奨学金制度
精神保健・こころの相談



失業・生活資金・住居等に関する相談をお受けし、関係機関のご紹介や連絡調整を行います

- ハローワーク等雇用に関する制度
- 生活保護
- 公営住宅
- 勤労者融資制度等
- 多重債務・虐待・成年後見・DV

まどかサポーターのご案内

会員 まどかのサポーター会員は正会員と準会員に分かれています

正会員・・・年一回の社員会員総会で表決権一票を持ちます年会費一万円
準会員・・・総会にて意見を申述できますが表決権は持ちません年会費五千円

会員数目標は100名です。開設後2年以上、会員100名で『認定NPO』になることができます。認定NPOになると、ご寄付頂いた会費等については、確定申告で「還付」の対象となります。ご協力よろしくお願い致します。

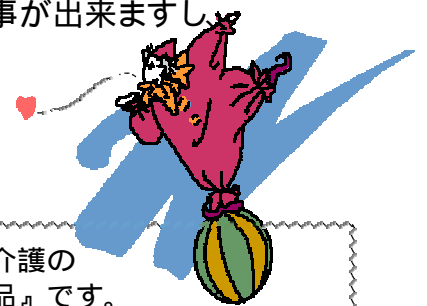
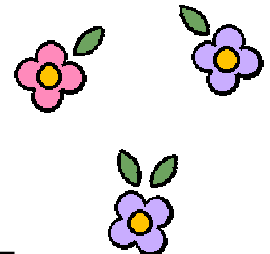
(23年10月10日現在 正会員 36名 準会員 12名)

正会員でも準会員でも、持っている技能をまどかで発揮して頂く事が出来ますし、各種プログラムに参加することができます。

スタッフ短信

今回は まどかのピエロ 中根恵子(けいこちゃん)のご紹介

介護福祉士養成校卒業後、老人ホームとグループホームで勤務していた介護のベテランです。一児の母ですが、見た目も中身も『無添加純正の自然食品』です。家では娘にたしなめられてしまうこともしばしばとか。手芸やクラフトには凝るんだけど大ざっぱ。たとえ相手が子どもでも、人の話を頭から信じてしまう、詐欺に引っかかりやすいタイプ。本人は大真面目なのだけれど、何も無いところでコケて見せたり、見事なイラストを描いてみたり、テキトーな料理を作って見せたり。ともかく周りには飽きません。まさにまどかの『ピエロ』さん。でも知ってました?サーカスのピエロは実は一番技術が高くて何でもできる人だって。そうやっていつもまどかの中を明るくしています。今度一度、誰にも相手にして貰えなかった話しをしてみてください。けいこちゃんだけは絶対に信じてくれますから・・・。



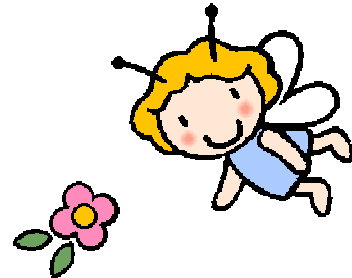
「土曜日プログラム」

土曜日プログラムが大盛況です。

障碍のあるなしに関わらず、いつもの学童さんたちも参加して楽しい企画が展開しています。まどかの考える「ソーシャルインクルージョン」の一端を見ているようで、運営側も張り合いがあります。年間を通じてプログラムを行っています。自分の興味のある分野に、参加されてみてはいかがでしょうか？

11月以降の土曜日プログラム

| | | | |
|-----|-----|-----------------|--------|
| 11月 | 26日 | つくばの新そば | そば打ち教室 |
| 12月 | 10日 | 心理ワーク「私の強みチェック」 | |

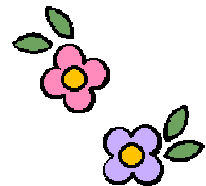


***詳しくはホームページで

検索

ボランティア

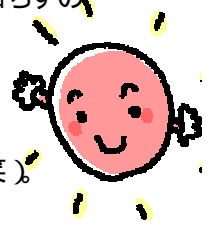
土曜日プログラムを手伝って頂けるボランティアの方を募集しています。土曜日プログラムには様々な参加者が来てくれます。それぞれの経験を活かして、お手伝い頂ければとても嬉しいです。いっしょに地域福祉を広げていきませんか？



お申し込みは  ホームページで!


*** ゆめのあとさき ~ 編集後記 ~ ***

「まどか」って何をやろうとしているのかわからない。なんていう声も耳にします。ですがこの国において初めから「誰から見てもすぐにわかる」創造的活動が、こと福祉の世界に、かつてあったでしょうか？先人の、砂を噛むような苦しい実践からみても明らかではありませんか。わかりやすいと言うことは、隙が多く安直だということでもあります。いまだに濡れ手で粟の枠組みの中でいかに善人の仮面をかぶった似非が多いかは、福祉の世界に身を置く者の半ば常識ですね。とはいえ 開基の功より守成の勇と言うがごとく、すべての「福祉サービス提供者」が、知らず知らずのうち高い理想の中で活動する者に変化してくれることを願ってはいるのですが。ちょうど将棋の駒の『歩』が『金』に成り変わるように・・・。まどかも軸足をしっかり踏みしめ直して二年目に突入しています。



そういえば、学童の子どもと将棋をしたら、10手も動かさないうちに詰まれてしまったなあ・・・(笑)。

文責 理事長 渡辺隆生 (つくば国際大学講師 社会福祉士)

NPO法人 まちなか交友館
 まどか

特定非営利活動法人 まちなか交友館 まどか

〒 300-4231 茨城県つくば市北条51-1
電話 029-867-6117 FAX 029-867-6118
ホームページ http://www.machinakamadoca.org
利用条件等はホームページでご確認ください